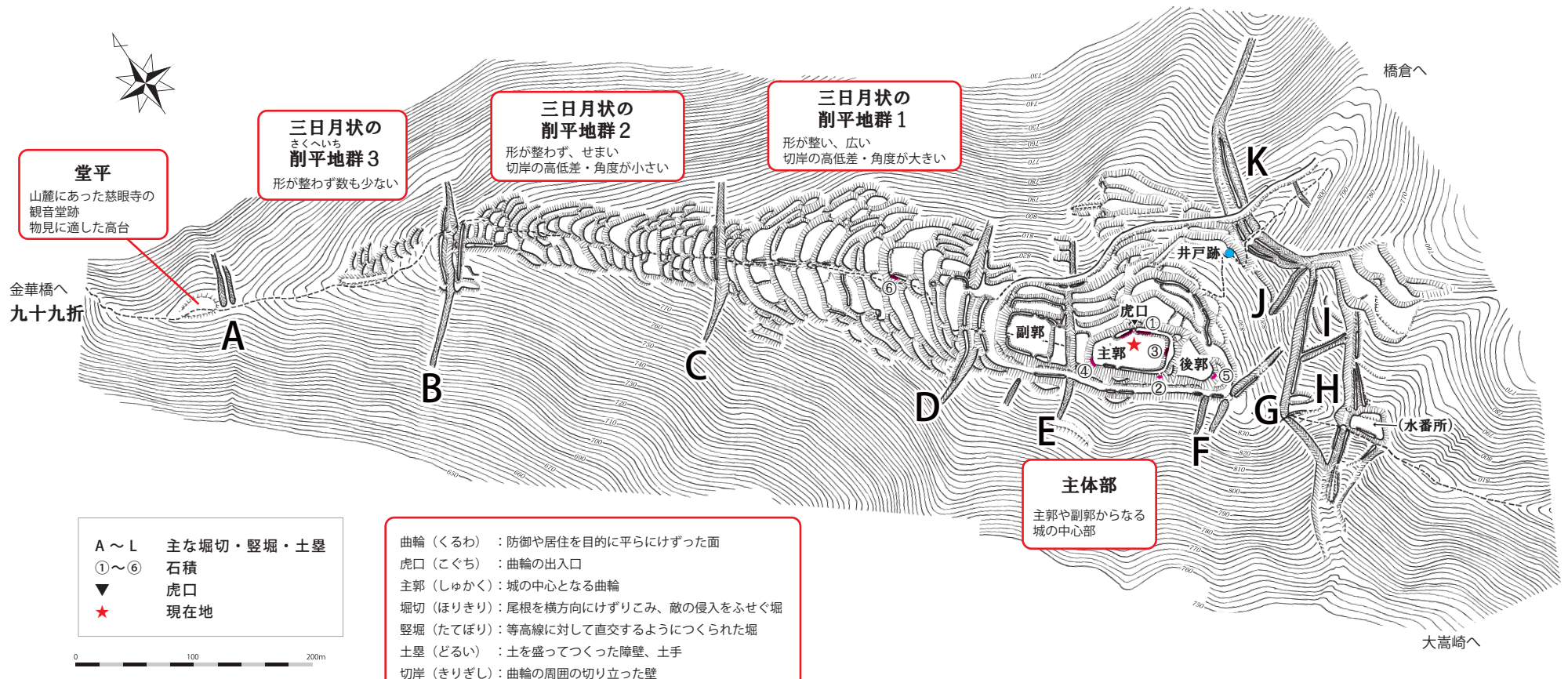


はやしじょうあと おおじょう なわばりず
林城跡 (大城) 縄張図

なわば くるわ
 縄張りとは、曲輪や堀の配置など城の区画の設計プランのことです。この縄張図は現在の林城跡を調査して作成されました。尾根を大きく分断する堀切と長い豎堀をつなげ、尾根上に大小多数の曲輪を連ねる守りの構造は、松本平の山城によく見られる特徴です。



(遠藤公洋氏作成の縄張図を編集)